

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目（該当する分野、種目を選択してください。）

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分（申請する区分を選択してください。）

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無（該当する方を選択してください。）

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制（該当するものを選択してください。）

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。（グレーアウトされます。）

複数の企画が採択された 場合の実施体制	
------------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじん おおさかこうきょうがくだん 公益社団法人 大阪交響楽団		
代表者職・氏名	理事長 芳井 敬一		
制作団体所在地	〒 590-0074		
	大阪府堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4階		
電話番号	072-226-5533	FAX番号	072-226-5544
ふりがな 公演団体名	おおさかこうきょうがくだん 大阪交響楽団		
代表者職・氏名	事務局長 赤穂 正秀		
公演団体所在地	〒 590-0074		
	大阪府堺市堺区北花田口町3-1-15 東洋ビル4階		
制作団体 設立年月	1980年9月（公益社団法人化2018年11月）		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 芳井 敬一 副理事長 海堀 芳樹 常務理事 赤穂 正秀／他21名 監事 岸田 泰治（公認会計士）	事務局長 赤穂 正秀 事務局員 15名 楽団員 53名（オーディションによる） 法人会員 251社921口／個人会員 497名 2021年7月1日現在	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	常務理事・事務局長 赤穂 正秀
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	敷島 八枝子

制作団体沿革	1980年創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」とであると評されている。1992年1月にトーマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。その後曾我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に、そして2008年4月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。楽団名を「大阪シンフォニカー」から2001年1月に「大阪シンフォニカー交響楽団」、さらに2010年4月に「大阪交響楽団」と改称。また支援組織として、1988年大阪シンフォニカー協会が設立、2008年12月に一般財団法人となる。さらに2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。2000年本拠地を大阪府堺市へ移転。2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO（当時）樋口武男氏が運営理事長を経て、2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。2020年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーを経て、2020年4月名誉指揮者に就任、2019年4月には太田弦（2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で第2位ならびに聴衆賞を受賞）が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。 楽団公式ホームページ（http://sym.jp）（2021年1月現在）				
学校等における 公演実績	平成29年度	19公演（高校9公演	小学校10公演）	文化芸術による子供の育成事業	15公演
	平成30年度	17公演（高校7公演	小学校10公演）	文化芸術による子供の育成事業	12公演
	令和元年度	14公演（高校4公演	小学校10公演）	文化芸術による子供育成総合事業	9公演
	令和2年度	1公演（高校1公演）	子供育成総合事業	4公演、文化芸術体験機会の創出事業	6公演
	令和3年度	2公演（高校2公演）	子供育成総合事業	8公演、文化芸術鑑賞・体験支援事業	10公演
特別支援学校に おける公演実績	平成25年度	1公演（次代を担う子どもの文化芸術体験事業）			
	平成27年度	2公演（文化芸術による子供の育成事業）			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等			有
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料			無
		※公開資料有の場合URL			
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード			ID:
	PW:				
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料			有
		※公開資料有の場合URL			
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード			ID:
	PW:				

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 大阪交響楽団】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	大阪交響楽団 演奏会「白鳥に変えられたお姫様の物語」					
本公演演目	編成 3 3 3 3 - 4 4 3 1 Timp 1 Per 4 Harp 1 0 - 8 - 6 - 6 - 4 計 6 4 +指揮者・司会者 公演時間 9 0 分					
原作/作曲	【オープニング】					
脚本	ジョン・ウィリアムズ 映画「スターウォーズ」から “メインテーマ” (5分)					
演出/振付	【オーケストラ解剖】					
	なかむら たかし大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラの仲間たち”(2 5 分) ～～休憩 1 0 分～～					
	【白鳥に変えられたお姫様の物語】					
	チャイコフスキーバレエ音楽「白鳥の湖」より情景／4 羽の白鳥／チャルダッシュなどから					
	ナレーションつき(3 0 分) * 「4 羽の白鳥」で指揮者体験コーナー実施					
	【オーケストラと共演しよう！】(下記の中から共演曲 1 曲を選択)(8 分)					
	① 杉本竜一 ビリーブ (小学校向け)					
	ソプラノ・リコーダー／器楽合奏／金管バンド／吹奏楽／全校生で斉唱／2 部合唱					
	② スーザ 行進曲「星条旗よ永遠なれ」(吹奏楽の調) 金管バンド(小学校)／吹奏楽(中学校)					
	③ スーザ 行進曲「ワシントンポスト」(吹奏楽の調) 金管バンド(小学校)／吹奏楽(中学校)					
	④ 佐藤 真 オラトリオ「土の歌」より “大地讃頌”(中学校向け) 合唱共演					
	⑤ 八木澤 教司 あすという日が 合唱共演					
	アンコール① J・シュトラウスⅡラデツキー行進曲(5 分)					
	アンコール② 【校歌と一緒に歌おう！】 校歌(校歌でも吹奏楽・器楽合奏・リコーダー合奏などと共演できます)(5 分)					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	大阪交響楽団オリジナル楽器紹介・・・フルートから始まり木管楽器、金管楽器、弦楽器、打楽器と、オーケストラで使用している楽器を、クラシックの名曲にのせて紹介していく、大阪交響楽団オリジナルの楽器紹介曲です。キーワードは“4”。オーケストラはすべて“4”で成り立っています。木管・金管・弦楽器・打楽器の4 セクション、フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの木管の4 つの楽器、ソプラノ・アルト・テノール・バスの4 声部、ヴァイオリンなどの弦楽器は4 本の弦がはってあります。それらの説明をナレーションにのせ、それぞれ楽器の特徴がよくわかる曲を演奏していきます。(大阪交響楽団オリジナル曲です)					
	白鳥に変えられたお姫様の物語(チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」より)・・・					
	今回のプログラムのメインは、チャイコフスキー3 大バレエのひとつである「白鳥の湖」を題材に取り上げました。バレエ公演の場合、本来オーケストラは、劇場のビットに入り舞台上にはセットが組まれ1 0 0 名を越すバレエダンサーが壮大な踊りを繰り広げますが、音楽としても名曲ぞろいのこの曲の中からピックアップしオーケストラの醍醐味をあげさせていただきます。					
	吹奏楽・金管バンド・リコーダー・合唱などとの共演・・・児童・生徒との共演を通して、より身近な演奏と鑑賞の体験をすることを目指します。吹奏楽の編成は学校によってさまざまですが、当団オリジナルで共演用にオーケストラ部分をアレンジしました。本来オーケストラにはない、サクソフォーンやユーホニアムなどの吹奏楽楽器も含め、吹奏楽部生徒全員で共演できる楽しさを共有します。ほか、器楽合奏(アコーディオンなど)や鼓笛隊、金管バンド、リコーダー、合唱など、希望の共演形態と曲目は①～⑤の中から選択できます。					
	校歌・・・ピアノ伴奏の楽譜からオーケストラ伴奏にアレンジし、合唱部や全生徒と一緒に合唱共演します。また、金管バンドや吹奏楽と共演できるようなアレンジも可能です。					
演目選択理由	オーケストラとクラシック音楽に生徒が興味を持って参加し、鑑賞しながら多くのことを感じ考える為の様々な工夫をしています。とかく受動的になりがちな演奏会で、生徒に色々な角度・視点から親しんでもらい積極的に参加することにより、オーケストラにより親近感と興味を持ってもらうことを目的としてプログラムを組みました。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	※ 4 羽の白鳥では、希望する児童・生徒 2 ～ 3 名によりオーケストラを指揮する指揮者体験コーナーを実施します。					
	※ ラデツキー行進曲では指揮にあわせて全員で手拍子を。手拍子を大きくしたり小さくしたり、音楽に合わせて変化します。					
	※ 吹奏楽部との共演が可能。共演できる楽器は吹奏楽部の楽器全員です。曲は 1 曲選択					
	※ 小学校では、校歌で金管バンドや器楽部、ソプラノリコーダーや吹奏楽など学校の形態に応じた形での共演が可能です。					
	※ アンコールに校歌を全生徒一緒に歌います。合同開催校がある場合、複数の校歌のメドレーも可能です。					
	※ 地域のオリジナル共通教材(市歌・町歌)などがあれば、複数開催校と一緒に歌うこともできます。					
出演者	管弦楽 大阪交響楽団					
	基本編成 3 管 1 0 型 演奏者 6 4 名(No.2 別紙メンバー表)+指揮者・司会者					
	指 揮 柴田 真郁／平川 範幸／松村 優吾／松村 秀明 他					
公演出演予定者数(1公演あたり)	出演者： 66 名 スタッフ： 9 名 合 計： 75 名		機材等 運搬方法		積載量： 4 t 車 長： 8 m 台 数： 2 台	

【公演団体名 大阪交響楽団 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2.5 時間程度	
	※10：30～12：30の中で30～40分程度 共演リハーサル（共演する児童・生徒の参加要）					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	7時30分	7時30分～10時30分	13時30分～15時	10分	15時～17時	17時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		全校児童・生徒（10～700人程度）			
	本公演		全校児童・生徒（10人～700人程度）			
ワークショップ 実施形態及び内容	オーケストラの楽器の中から代表して、木管・金管・弦楽器の各セクションから各1名、計3名＋ピアニスト1名＋スタッフ1～2名がまいります。 ① 全校児童・生徒対象に、2時限（45分×2時限＝約100分）の枠内で、ミニコンサートと、木管・金管・弦・打楽器の楽器についてのお話をします。（実質内容60分～70分）（各楽器の発達してきた歴史や、楽器のしくみや、音の出し方などを説明し、実際に音を出す体験をします。） ② 共演コーナーで共演する曲目（リコーダーや、金管バンド・合唱・吹奏楽等）の事前共演指導（レッスン）を行います。（実質内容 編成により20分～100分）					
ワークショップ 実施形態の意図	本公演の事前学習として、楽器の名前や形・色・音色などにふれることにより、さらに興味を喚起します。プロ奏者による共演の事前指導で、児童・生徒に多くの刺激と感動を与えます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	特に変更点はございません。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先

No.2

【公演団体名

大阪交響楽団

】

大阪交響楽団

楽団／事務局 組織図
(2021年7月1日現在)

◆大阪交響楽団 ◎首席 ○副首席 ・休団中

名誉指揮者	外山 雄三
正指揮者	太田 弦

首席ソロコンサートマスター	森下 幸路
コンサートマスター	林 七奈
アソシエイトコンサートマスター	岡本伸一郎
アシスタントコンサートマスター	里屋 幸

1st Violin	牛尾 佳子	水村 良子
	木下 晶人	村上 慈
	永嶺 貴洋	吉岡 克典
	松田 尚子	

2nd Violin	◎米川さやか	蔭山真理子
	○西馬美奈子	清水 恵美
	安達 琴子	西村 彩
	伊藤 瑠紀	宮崎 真弓

Viola	◎早田 類	南條 聖子
	○ウヰル・スミス・キー	根来 隆臣
	坂口 雅秀	

Cello	◎大谷 雄一	金井 悠
	○増山 頌子	孫 宝徽
	荒木 雅美	

Contrabass	◎大槻健太郎	岩下 明美
	○渡戸由布子	熊谷 勇人

Flute	◎小林 志穂・	奥本華菜子
-------	---------	-------

Oboe	◎津末佐紀子	○小谷麻理子
------	--------	--------

Clarinet	◎村瀬 司	○原田美英子
----------	-------	--------

Fagott	◎藤崎 俊久	○西浦 豊
--------	--------	-------

Horn	◎細田 昌宏	○青木 宏朗
	○小曲 善子	中西 順

Trumpet	◎徳田 知希	○松田 貴之
---------	--------	--------

Trombone	◎阿部竜之介	○矢巻 正輝
----------	--------	--------

Bass Trombone	○中井 信輔
---------------	--------

Tuba	潮見 裕章
------	-------

Timpani	◎小谷 康夫
---------	--------

Percussion	◎花石 真人
------------	--------

◆大阪交響楽団

副楽団長	村瀬 司
------	------

永久名誉楽団代表	敷島 博子
永久名誉団員	野口 伸広
	末原 諭宜

名誉顧問	井植 敏(三洋電機株式会社 元会長)
	樋口 武男(大和ハウス工業株式会社 最高顧問)

特別顧問	左藤 章(衆議院議員)
------	-------------

	永藤 英機(堺市長)
--	------------

顧問	岸田 敏明(関西総合会計事務所 会長)
----	---------------------

◆事務局

事務局長	赤穂 正秀
------	-------

シニアマネージャー	各務 陽介
-----------	-------

チーフマネージャー(総務)	敷島八枝子
チーフマネージャー(広報)	松本 由紀
マネージャー(事業制作)	大西 実苗

営業	山科 孝義
	久木原裕嶺

法人担当	森田 憲子
制作担当	岡 貴良
広報・制作担当	岡本 祐輝
経理・総務担当	中務 奈緒

チケットセンター	山田 翔太
	国枝 亜衣
	司城菜衣子

アシスタントステージマネージャー	伊介 芽生
ライブラリアン	弓場 和子
	小林 加奈

◆公益社団法人大阪交響楽団定款に定める法人の目的

交響楽その他の音楽の普及発達を図り、わが国における音楽芸術の向上発展に寄与することを目的とする。

(楽団事務局) 〒590-0074 大阪府堺市堺区北花田口町
3丁1番15号 東洋ビル4階
TEL.072-226-5533 FAX.072-226-5544
http://sym.jp eメール mail@sym.jp

出演予定
メンバー表

実施日程	実施校名	地元主催者
2016年12月12日(月)	島根県雲南市立佐世小学校	島根県教育委員会、雲南市教育委員会
2016年12月13日(火)	広島県福山市立蔵王小学校	広島県、福山市教育委員会
2016年12月14日(水)	岡山県倉敷市立上成小学校	岡山県教育委員会、倉敷市教育委員会

松村 秀明
指揮



大阪交響楽団
管弦楽

1980年創立。永く名譽楽団代表・数島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！」をモットーに提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されています。ミュージック・アドバイザー 外山雄三。常任指揮者 寺岡清高。http://www.sym.jp

加藤 耀子
司会・ナレーション



元民間放送局アナウンサー。物語音楽のナレーションやコンサートの企画、構成、司会、また能楽や邦楽についての講演、執筆活動を行う。お茶の水女子大学大学院博士課程修了。日本文芸学会、能楽学会、藝能史研究会各会員。アートライフ・カトー代表。

知ってまいますか？

10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

平成28年度
文化芸術による子供の育成事業
—巡回公演事業—
大阪交響楽団演奏会
オーケストラ公演



©阪協 隆

「文化芸術による子供の育成事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに美演指導又は鑑賞指導を行います。また公演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁
ぶんかちょう

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」

チャイコフスキーが作曲した三つのバレエ音楽、「くるみ割り人形」「眠りの森の美女」そしてこの「白鳥の湖」は、三大バレエとしてほしいへん有名です。しかしこの「白鳥の湖」は、ロシア・ボリショイ劇場で初演されたときは、大失敗に終わりました。初演の大失敗に対し、チャイコフスキーの死後に行われた公演では大成功を収め、以後、バレエの代名詞ともいえる曲となりました。



チャイコフスキー
(1840～1893)

がっきはいちす

楽器配置図 キーワードは“4”

ワークショップでもお話しましたが、オーケストラの楽器は、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器と4つの部分からなっています。

下の絵を見ながら、次にどんな楽器が登場するかを想像してみてください。

弦楽器

オーケストラの中で一番人数が多いセクションです。ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバスの4種類の楽器が基本です。4つの楽器でオーケストラの基礎を成します。ハープも弦楽器の仲間です。

●ヴァイオリンは、同じ楽器が、第1ヴァイオリンと第2ヴァイオリンに分かれ、一番高い音域を担当し、常に華やかで自立したがり屋な楽器です。

●ヴィオラは、ヴァイオリンと同じ形ですが、一回り大きくなり、少し低い音を、柔らかに落ち着いた音色で担当します。

●チェロは、ヴィオラをさらに大きくしたもので、もうアゴの下に挟んでは弾けません。大人の人の声に一番近いと言われ、朗々とした暖かい音色でたつぷりのメロディを奏することが得意です。

●コントラバスは、2メートル近くもある弦楽器の中で、もっとも大きな楽器で、一番低い音を担当し、オーケストラをしつかりと支えます。

木管楽器

フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットの4つの楽器が基本です。管の部分の木でできている楽器が木管楽器です。木管楽器はそれぞれ特徴的な音で、オーケストラに「影」を与えます。

●フルートは、今では金属でできていますが、もともとは木で作られていました、ということはある。ワークショップでお話しましたね。フルートは「笛」という意味です。

●オーボエは、オーケストラの演奏が始まる前に「チューニング」という大事な仕事を担当しています。リードという葦の一種から作ったものを楽器に差し込んで音を出します。

●クラリネットは、オーケストラの中では新しい楽器です。とっても200年ほどたっています。オーケストラの歴史は450年ほどあります。ふくやかな音色で、小さな音でもきれいに演奏できる特長があります。

白鳥に変えられたお姫様の物語

○チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」より

- 情景 (オーボエ)
- フルツ
- 4羽の白鳥たちの踊り

指揮者体験コーナー

“4羽の白鳥たちの踊り”を使って

●گران・アダージョ (ヴァイオリンとチェロ)

… 休憩 …

●チャルダッシュ (ハンガリーの踊り)

●スペインの踊り

●ナポリの踊り

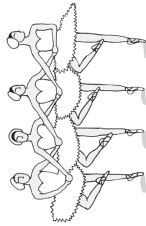
●マズルカ

●終曲 (フィナーレ)

オーケストラと共演しよう!

みなさんの学校の吹奏楽や金管バンド・リコーダー・合唱などと大阪交響楽団が一緒に演奏する共演コーナーです。
下記5曲より選択。

- ハ木澤 教司 合唱とオーケストラのための「あすという日」(合唱共演)
- 菅野よう子 「花は咲く」(合唱共演)
- スーザ 行進曲「星条旗よ永遠なれ」(吹奏楽共演)
- スーザ 行進曲「ワシントン・ポスト」(吹奏楽共演)
- 杉本 竜一 リープ (合唱・リコーダー共演)



指揮者体験コーナー

小さな白鳥たちを
うまく踊らせてみよう!!

金管楽器

ホルン・トランペット・トロンボーン・チューバの4つの楽器が基本です。管の部分か金属でできている楽器が金管楽器です。その音色から華やかさを演出します。

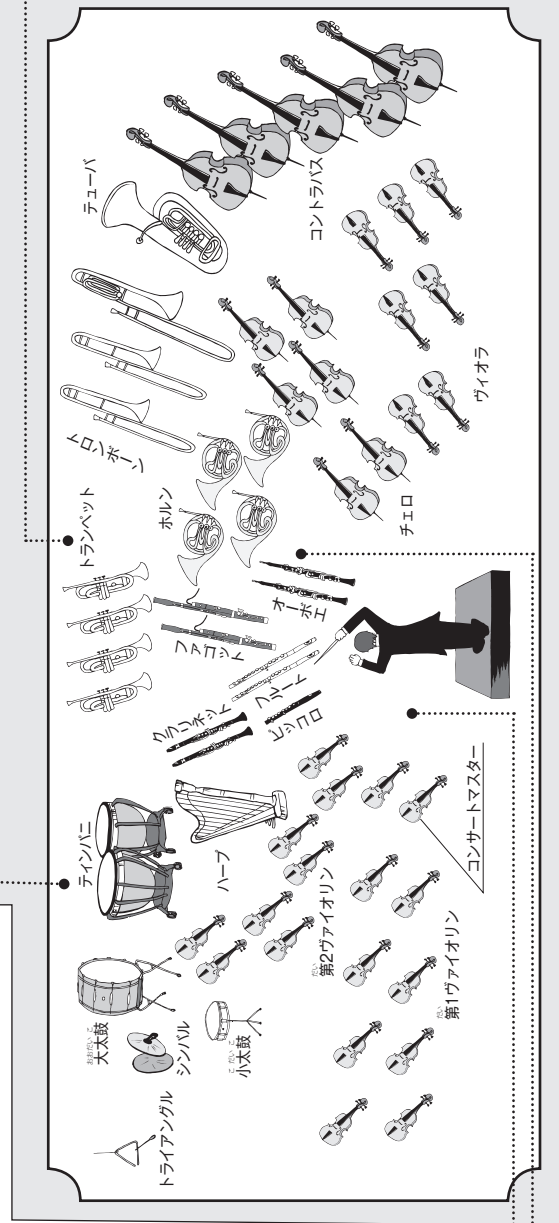
●ホルンは、動物の角からでき、角笛がホルンに進化しました。実際に山々に響く「こたま」のように、雄大な表現に使われます。ほかの金管楽器とちがって、音が出るペルは後ろを向いています。これも胴に乗って後ろの胴に合図を送るための「角笛」の名残です。

●トランペットは、オーケストラの中で、もっとも華やかしく、大きな音が出る。花形の楽器です。ファンファールなど、勇壮なメロディが得意です。金管楽器の音の出方は、すべて同じで、マウスピースという吹き口に唇をあて、空気を振動させて、楽器本体を使って音を増幅させます。

●トロンボーンといえば、スライドで管の長さを伸び縮みさせて、音を滑らかに上下させる、グリッサンドという奏法が特徴的です。古くは、教会で重く用いられ、「神聖な楽器」というイメージです。

●チューバは、どこにいても、いろいろな音から見て右側の一番後ろ、金管楽器の隅にいます。10数キロもある、楽器の大きさが、ひときり存在感を放っています。コントラバスと一緒に、オーケストラのもっとも低い音を担当します。

●ファゴットは、イタリア語で「束ねる」という意味です。楽器を長く見ると、木の管を束ねてあります。束ねた管をまっすぐつなげると、2階以上の長さになります。みなさんの心を和ませる柔らかな音が出ます。



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	H103	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	H	区分	A区分
公演団体名	大阪交響楽団				制作団体名	公益社団法人 大阪交響楽団			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	5室	条件	指揮者・司会者等…1～2名の小部屋 最大3室 オーケストラ…25～30人の普通教室 2室(必須)				可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	2台	大型バス	3台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			学校内に大型バスが入れない場合、 近隣の乗降スペースをご指示ください。					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック×2台(823×231×341cm)					
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				可	
	搬入経路の最低条件			・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由			備品を積載したカート、大型打楽器、音響機材、ひな壇等の搬入するため、最低限の幅が必要。 段差のない道、あるいはトラックを直付けできる環境が好ましい。					
	設置階の制限 *			問わない2階以上の場合はエレベーターの設置等があれば尚良					
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1. 5～2m		高さ	1. 8～2m		不可
WSについて	参加可能人数		体育館の広さ次第、学校在校生全員					—	
	学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				—	
	所要時間の目安 単位:分		45分授業2コマ+10分の休憩時間分 計100分					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの 所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数			下記の舞台設置に必要な広さを確保したうえで、体育館内に入る 人数を算出ください。1㎡あたり小学生2、3人換算					
	舞台設置場所 *			フロア				不可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	20～25m	奥行	10～12m	高さ	指定なし	不可
	体育館の舞台を使用 する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			可	
		舞台袖スペースの条件 *			確保できる範囲で結構です。			可	
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—	
	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由	特に使用しません。			—
	ピアノの調律・移動の 要否 (調律費・移動費は経 費対象外です)	指定位置へのピアノの移 動 *		不要	※指定位置は会場設置図面 にて御確認ください。			—	
		ピアノの事前調律 *		WSでのみ使用します。 調律は可能な限りお願いします。			可		
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置 状況 *		格納されていれば可			—	
	公演に必要な電源容量			100V	※主幹電源の必要容量 家庭用電源程度あれば問題なし			—	
	その他特記事項								応相談

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5~2m	高さ	1.8~2m
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

